サイエンス 5+ レッスン ID: A107 お花の友だち

レッスン進行ガイド

お花の友だち

作ります。

人間の活動が、身近な

自然にいる生きものの

くらしに与える影響を減

導入する ①5分

education

まうのかがわかる。

0

人間の活動によって、生きもののくらしがどう変わってし

ハチやチョウが大切な理由を言える。

課題を解決する方法を考え、作ることができる。

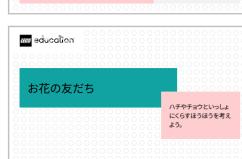
おうちの近くに新しい公園 ができるんだ!わーい!うれ

でも、そこにくらしているハ

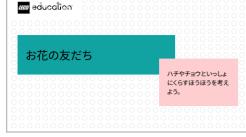
チやチョウはどうなるのか

しいな。

導入として、ハチやチョウについて知っていることを児童に尋ねます。新しい公園が作られ ることになり、その近くにいるハチやチョウのくらしが変わるかもしれないというお話で関 心を引きつけます。



0 学習目標 このレッスンの目的と学習目標を説明します。



ハチやチョウについて、どんなことを知っているかな?と問いかけま

1 はじめに

す。次のようなヒントを出して、答えを引き出すと良いでしょう。 ハチやチョウはどんなところにいるかな?

- 学校やおうちでハチやチョウを見たことある?それはどんなハ
- チやチョウだった? ハチやチョウといっしょにくらすにはどうしたらいいかな?
- 2 | 背景情報

砂場や砂浜で何かを作ったり、庭に草花を植えたりしたことがある

か児童に尋ねます。 • *何かを作ったり草花を植えたりする前に何をしたかな?*(答え の例: 砂や土を掘る)

- その地面の砂や土はどうなったかな?(答えの例: もとの場所か ら動かされた)
- その近くにもとから草花があったら、それはどうなったかな? (答えの例: その草花もいっしょに動かされたか、土がかかったり した)
- もし、そこにハチやチョウがいたら、どうなったかな?(答えの例: もしかすると、新しいすみかが必要になったかもしれない) 公園ができることでその場所の自然や生きもののくらしが変わるこ とを、自分の経験に結びつけて考えるのが難しい場合、次のように
- 導くと良いでしょう。 • 公園ができる前とできた後の写真を児童に見せます。
- や花があり、ハチやチョウなどいろいろな虫がいる自然いっぱ
- いの場所だという設定を詳しく話します。

• このレッスンのお話で公園が作られる場所は、たくさんの草木

4人グループを作って、ハチ1匹、チョウ1匹、花2本を組み立てます。ハチとチョウになったつ もりで花のまわりを飛び回り、花粉を運ぶごっこ遊びをします。

探究する ① 10分

3 グループと役割



組み立て説明書に、青・赤・緑・黄のレゴミニフィギュアアイコンが示

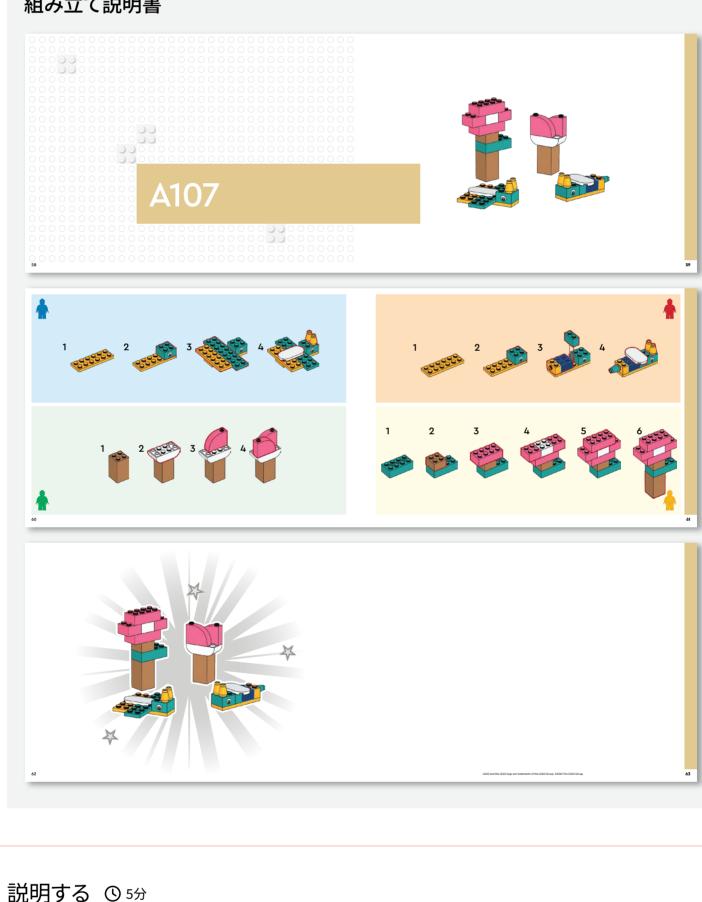
されています。 4 組み立てと探究 組み立てが終わったグループは、みんないっしょにハチとチョウにな ったつもりで花のまわりを飛び回ったり、花のそばに近寄ったりする ごっこ遊びをするように促します。知識のある児童は、ハチやチョウ

児童を4人グループに分けます。青・赤・緑・黄のレゴ®ミニフィギュア を使って、1人ずつの役割を分担します。ミニフィギュアの色によって、 自分がモデルのどの部分の組み立てを担当するのかがわかります。



ハチやチョウは、どんなふうにお

を花に止まらせたり、花から花へ花粉を運んだりするようなごっこ遊 びをする可能性もあります。この機会を捉えて、どうして虫は花に止 まるのかなと問いかけることもできます。



ハチやチョウが、そのち いきにいることが大切 なのはどうしてかな? 新しい公園ができたら、 ハチやチョウのくらしが

かわってしまうかな? いっしょにくらすにはど

うしたらいいだろう?

変わるかを話し合います。

発展する ① 15分

ハチとチョウがこまってい

花ふんを花から花へはこ

ぶ大切なおしごとが、でき なくなってしまう。

新しい公園ができても、ハ チやチョウがくらせるよう

なくふうを組み立てよう。

るよ!

も必要なことを話してください。

10:00

ハチやチョウが大切な理由と、新しい公園ができるとハチやチョウのくらしがどんなふうに

5 | 発表

新しい公園ができてもハチやチョウのくらしを守ることができる方法を示すモデルを組み 立てます。組み立てたモデルを発表し、人間がたくさんいる地域に昆虫が住みやすくなる工 夫を写真で見て、レッスンの体験との共通点や相違点を探ります 6 組み立て

グループで組み立てを始める前に、児童といっしょに自由にアイデア

を出し合ってリストを作ると良いでしょう。組み立てが早く終わった

グループには、別の工夫も組み立ててみようと促してください。組み

• たくさんのハチやチョウに来てもらうためのたくさんの花

虫たちが囲いの中で安全にくらせる昆虫ホテル

• 公園のとなりのお花畑エリア

7 | モデルを発表しよう

必要に応じて「花粉を運ぶ生きもの」のことや、それが生態系で大切

な役割を果たしていることを紹介したり、復習したりしてください。

新しい公園ができることで、その場所がどのように変わり、そこにい

るハチやチョウのくらしがどう変わるのかを考えるよう促します。公

園はとても楽しく、私たちのくらしに必要な場所ですが、公園になる 前からそこにいた生きものたちのくらしも考えなければいけないこ とを児童に伝えます。また、ハチが人を刺す可能性を指摘し、ハチが 公園でくらせるようにしつつも、遊ぶ人が刺されないようにする工夫

ハチやチョウのくらし をまもるためにどんな ものを組み立てたのか な? どんなしくみやはたら きをするものか、みんな にせつめいしよう。

• ハチやチョウが、その場所で大切な役割を果たしている理由を 説明できましたか?

立ての例:

- 自分たちが作ったモデルが、ハチやチョウのくらしにどう役立つ のかを説明できましたか? 8 本物を見てみよう
- 野の花や昆虫ホテルが、生きもののくらしにどのように役立っている かを話しましょう。自分たちが作ったモデルと、実際に使われている ものの写真を見比べて、似ている点や違う点を指摘するよう促しま

人間の活動が、その場所にいるハチやチョウのくらしに与える影

響を減らすための方法を工夫したモデルを組み立てられまし

評価する ① 5分

学校やおうちのま わりに、こん虫たち

がくらしやすくなる くふうを考えて、絵

をかこう。

a education

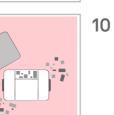
う。

す。

振り返りの発展課題では、身近な自然に昆虫が住みやすくなる工夫を絵に描きます。 9 わかったことをまとめよう

各自の能力に合わせて、短い文章でまとめたり、絵で表したり、絵と

文章を組み合わせたりして学んだ内容をまとめさせると良いでしょ



10 かたづけタイム!

野の花やこん虫ホテルは、人間が生活するばしょ にすむ ほかの生きもののくらしをまもっているん